

## 鹿児島県における自衛隊施設の整備について

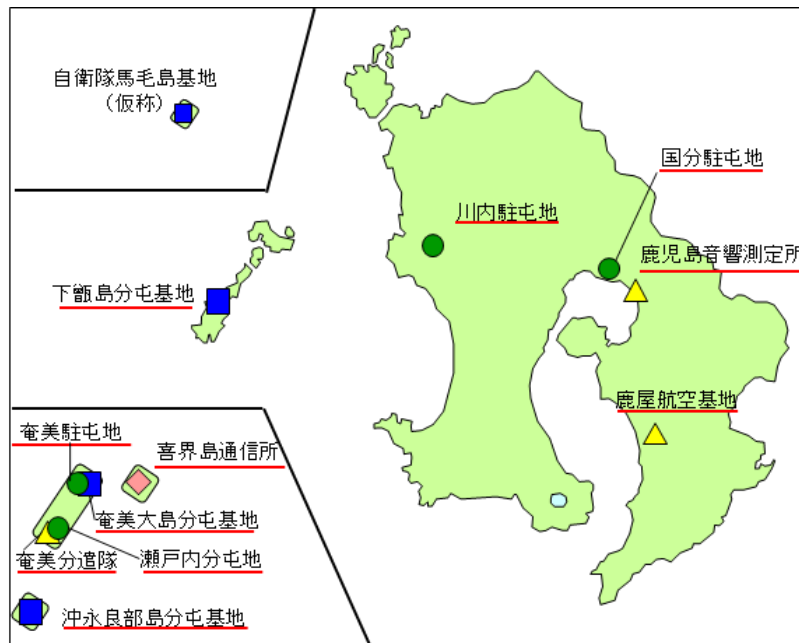
### 【令和6年度予算案】

防衛省では、既存施設の老朽化対策や防護性能の付与を集中的かつ効率的に進めるため、今年度（令和5年度）より、各駐屯地・基地等における施設の集約・再配置等の事業計画（マスタープラン）を作成しています。

鹿児島県内では、自衛隊施設整備として、約111億円を計上いたしました。（詳細次ページ）

なお、自衛隊施設の整備について、地元企業の方々にご参加いただくため、今後、地域の建設業界団体に対し説明会を行ってまいります。

今後とも、地元との密接な関係に配慮してまいりますので、宜しくお願いたします。



## 令和6年度予算案(鹿児島県 自衛隊施設の整備関連)

駐屯地等名		項目	予算案 (契約ベース)
陸上自衛隊	奄美駐屯地	整備場の整備等	約 1 億円
	瀬戸内分屯地	火薬庫の整備等	約 2 5 億円
	国分駐屯地	法面復旧等	約 1 億円
	—	火薬庫の整備に係る適地調査	約 1 0 億円
海上自衛隊	鹿児島 音響測定所	整備場の整備等	約 7 億円
	鹿屋航空基地	警備関連施設の整備等	約 5 0 億円
航空自衛隊	沖永良部島 分屯基地	ライフラインの整備等	約 8 億円
	奄美大島 分屯基地	対空無線機受入施設の整備等	約 1 億円
	下甕島 分屯基地	ライフラインの整備等	約 2 億円
	馬毛島基地 (仮称)	艦艇模擬施設の整備	約 5 億円
情報本部	喜界島通信所	空調設備の整備等	約 0. 3 億円
鹿児島県内 合計			約 1 1 1 億円

※ 計数については、四捨五入によっているので計と符合しないことがある。